

私達の牧場について

私達の牧場は秩父の山間にある小さな牧場です。
乳牛が80頭、山羊、うさぎ、ポニー達と暮らしています。
搾った牛乳のほとんどが、地域の学校給食の牛乳になっています。
年間500人くらいの子供たちが牧場体験に来てくれます。
酪農教育ファーム活動を中心として説明いたします。



酪農教育ファームのはじまり

- もともと、個々では、地域の子どもたちの受け入れを行う酪農家があった。
- 国際化、国産の乳製品需要の減少等
⇒酪農について知ってもらい、
「愛される酪農」を目指したい！

- 社会環境の変化、子どもの社会性の不足、倫理観の低下等
⇒酪農(牧場)の持つ「教育力」を
教育現場に活用したい！

酪農家

教育関係者

酪農家・教育関係者、双方の思いが合致し、平成10年7月、(一社)中央酪農会議が、「酪農教育ファーム推進委員会」を設立。

酪農教育ファームが誕生！

酪農教育ファームの定義

①酪農教育ファーム活動

酪農に係る作業等を通じた教育活動のこと。

- 目的：酪農を通して食やしごと、いのちの学びを支援する
- 活動する人：酪農教育ファームファシリテーター
- 活動する場所：牧場や学校等
- 主に学校や教育現場等と連携して行う。

②酪農教育ファーム認証牧場

必要な安全・衛生対策を講じ、認証を受けて、酪農教育ファーム活動を行う牧場等のこと。

③酪農教育ファームファシリテーター

認証を受けて、情熱を持って、酪農教育ファーム活動を行う人のこと。

人

ファシリテーター

■ 酪農を生業とする人
(=酪農家等)の
生きた言葉と
仕事への情熱

■ 教育現場と連携して
体験学習をサポートする
教育的姿勢

場

認証牧場

■ 安全で、安心して
体験学習活動が行える場

■ 認証を受けた人 =
ファシリテーターが対応

2つの要素が同時に存在して成立

両方そろって酪農教育ファーム！

認証牧場とファシリテーターの数

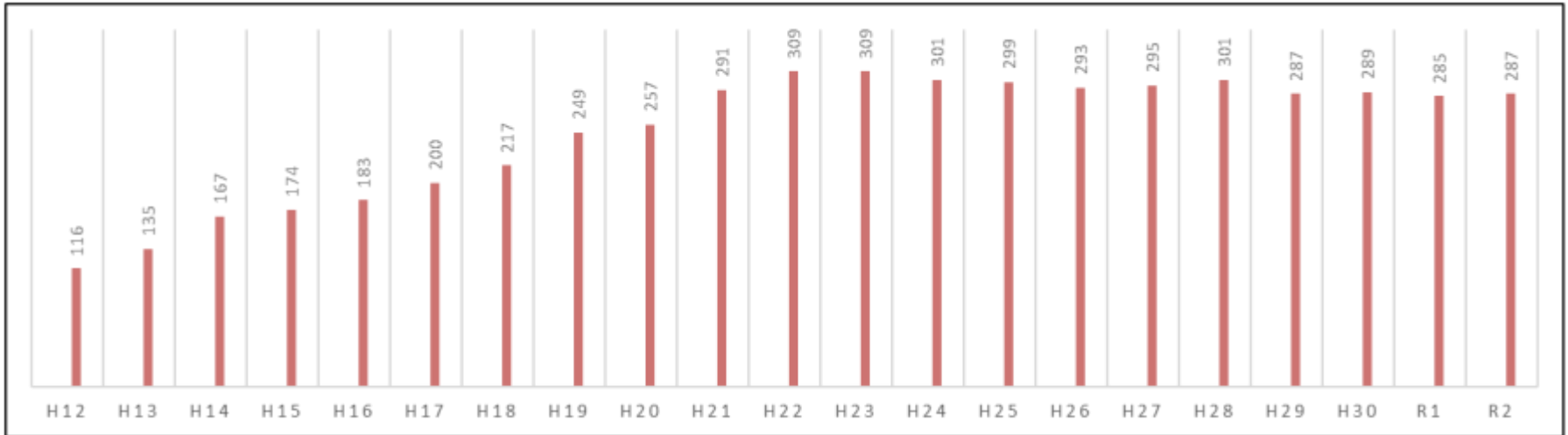
■ 認証牧場

平成12年度に116牧場でスタートし、令和2年3月末時点で287牧場。

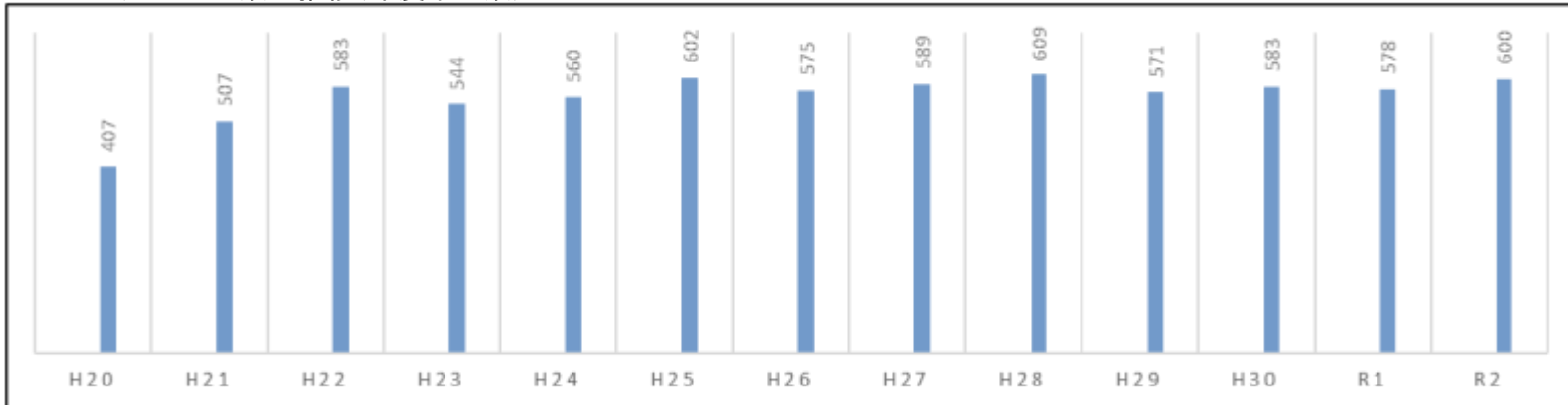
■ ファシリテーター

平成20年に407人でスタートし、令和2年3月末時点で600名。

■ 認証牧場数の推移(年度末の数)



■ ファシリテーター数の推移(年度末の数)



認証牧場での体験者数

- 2019年度は、全国の認証牧場に約30万5千人が酪農体験に訪れている。
- 2020年度上期は、コロナ禍により体験者数が大きく減少。(下期は集計中)

区分	2019年度 (通年)	2020年度 (上期のみ)
保育園・幼稚園	13,219	941
小学校	68,609	5,857
中学校	34,377	3,641
高等学校	8,616	1,130
大学専門学校	3,222	208
特別支援学校	3,245	167
学校等の計	131,288	11,944
子供会等の団体 (その他の団体含む)	30,681	796
家族連れ等の個人 (その他の個人含む)	135,566	15,774
外国人のグループ	7,561	217
個人グループの計	173,808	16,787
合計	305,096	28,731

コロナ禍での活動

コロナ禍で多くの牧場での体験受け入れや、出前授業は出来なくなりました。

そんな困難な状況を打破するために、オンライン酪農体験授業を先生たちの協力で始めることになりました。

今年の2月に行った授業風景を御覧ください。



<https://youtu.be/10buzldZxG8>

